

地域資源の発見と活かし方

滋賀県立大学
濱崎 一志

Tel 0749-28-8422

Fax 0749-28-8479

携帯 090-3037-0224

地域資源とは

- 地域を形づくっている風土・歴史・自然・人など
 - 歴史的資源
 - 自然的資源
 - 公共施設
 - まちづくり活動
 - 人材

地域資源と地域文化財

地域文化財とは

学術的な価値や美術的な価値は高くはないものの、人々の永きにわたる営みにより、地域の中ではぐくまれてきたもの

道路網、水路網、条理地割、古式水道、カワト湧水

古民家、社寺、祠、地蔵堂

豊かな社会とは

- 多面性、多様性、冗長性のある社会
効率的ではない
均質ではない

人口の増減と地域の課題

- 湖北、湖西、湖東
少子高齢化・過疎化の進行
空き家の増加 → 古民家の解体
- 湖南
急激な人口増加と乱開発の進行
古民家の消滅

湖北・湖東・湖西の中山間地域

- 地域の衰退と空き民家
- 身近な地域崩壊，集落機能の衰退
- 地域活性化の資源としての空き民家
- 空き民家を活かした地域活性化







彦根市男鬼町



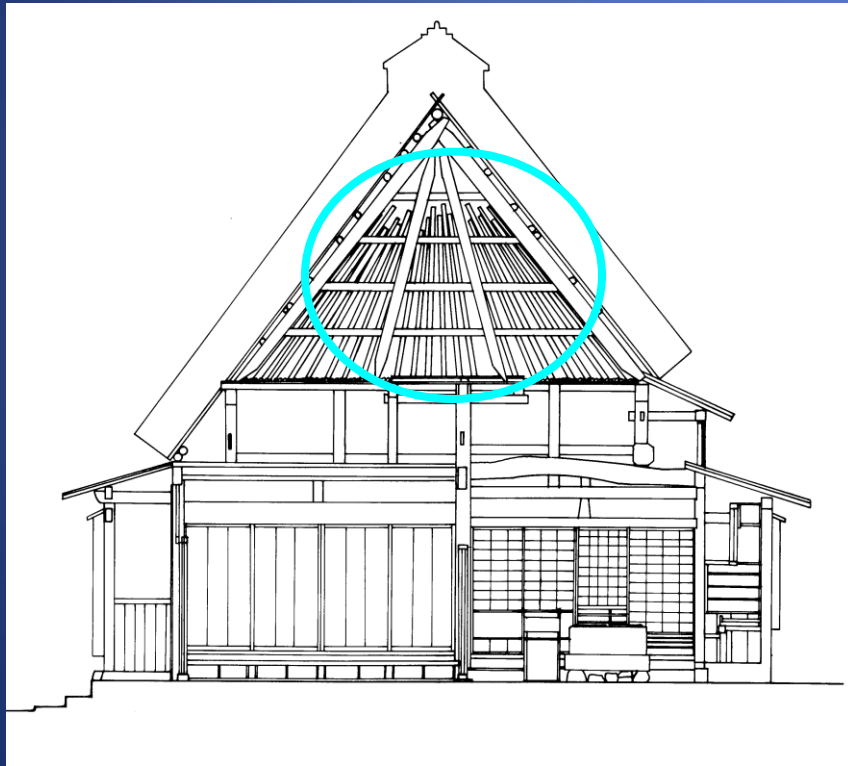
男鬼 集落配置図



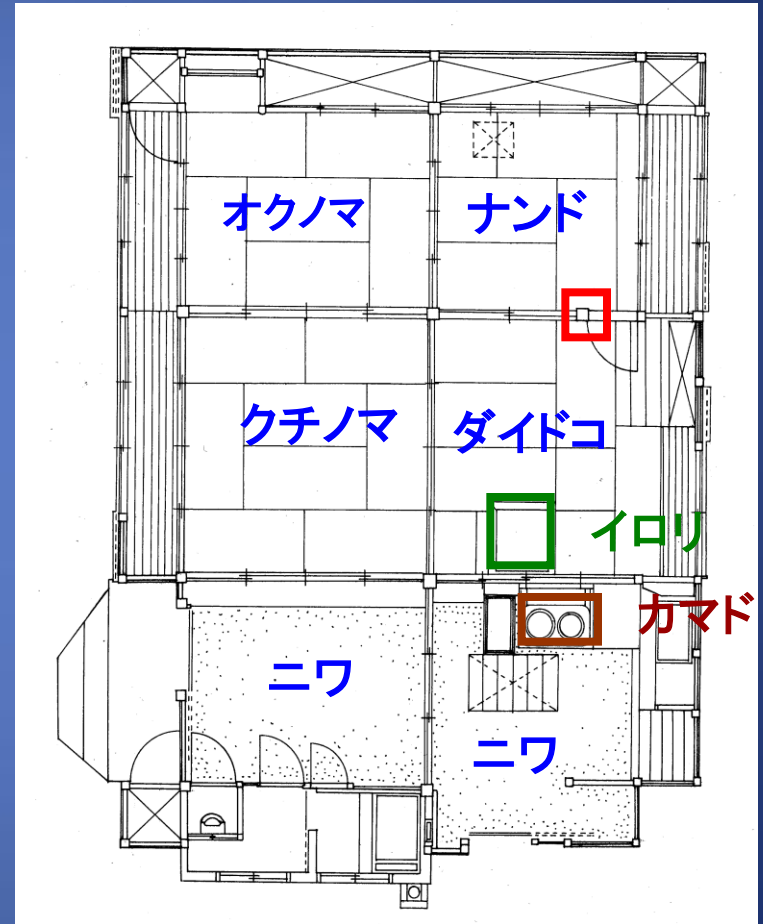
男鬼の民家



大久保繁雄邸



断面図



平面図

イロリとカマド

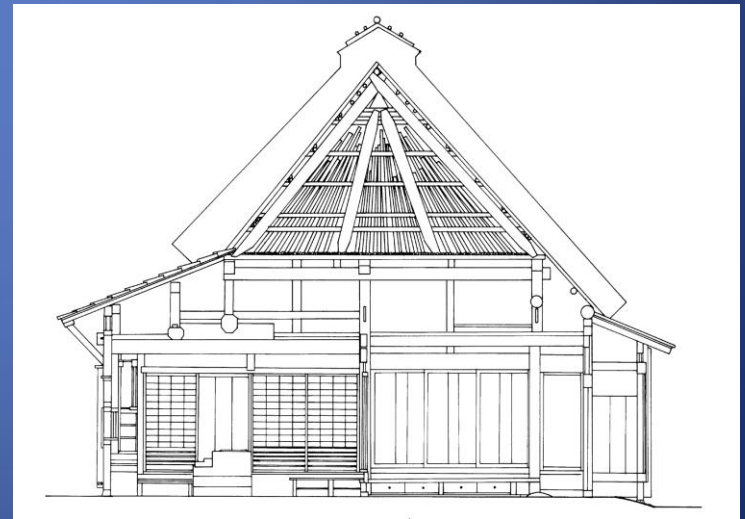
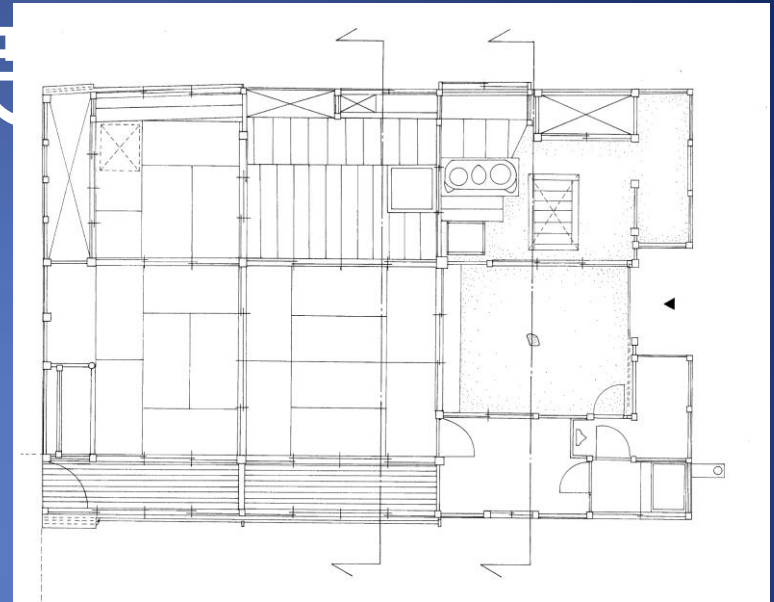


イロリ(大久保繁雄邸)



カマド(大久保正一邸)

男鬼の民



■ 新たな茅場の手入れ



男鬼楽座

■ 屋根の片面葺き替えイベントの開催



男鬼楽座







木之本町杉野学区



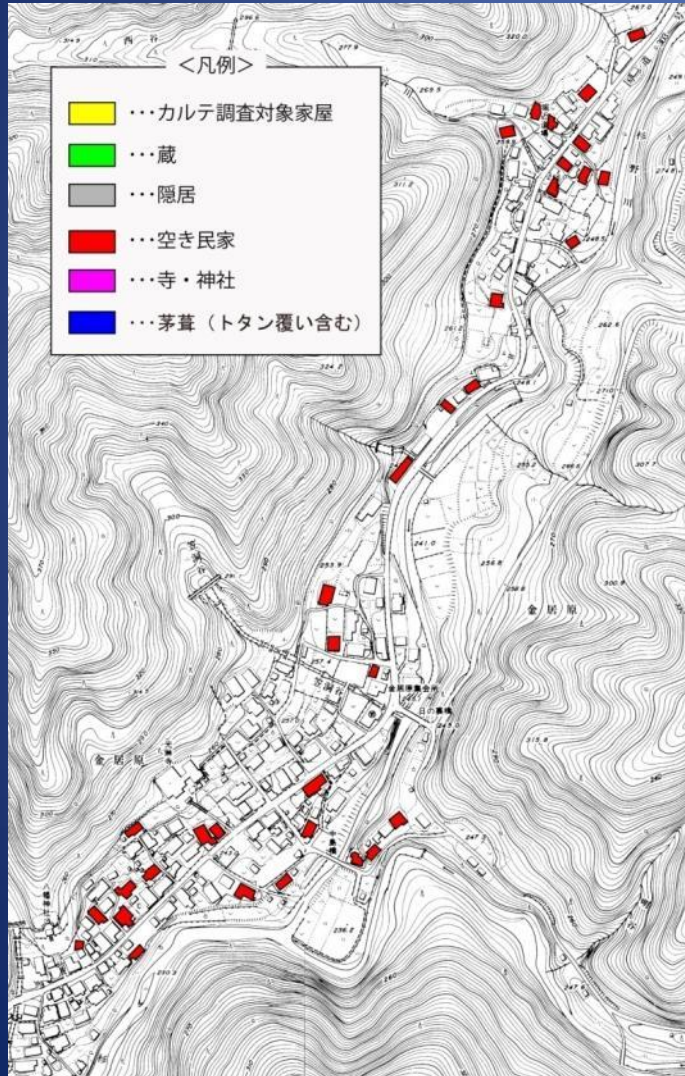
人口の移り変わり

集落名	昭和50年 (人)	平成17年 (人)
金居原	516	213
杉野	499	421
杉本	122	87
音羽	54	29

集落名	減少率 (%)
金居原	58.7
杉野	15.6
杉本	28.7
音羽	46.3

空き民家の発生

金居原



空き民家: 34/118棟

地域住宅モデル普及推進事業

生活体験施設の整備と二地域居住の促進

- 地元の有志の方々が中心に活動
- 空き家を活用

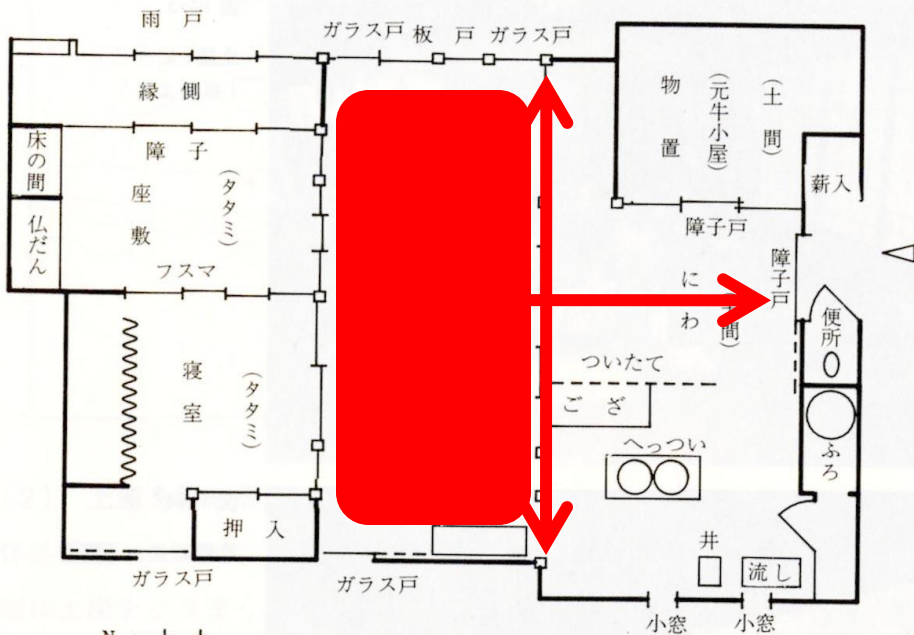
<生活体験施設>

- ただ宿泊するだけでなく、いろいろな体験
- 長期滞在も可能
- 地域のことを知るための拠点

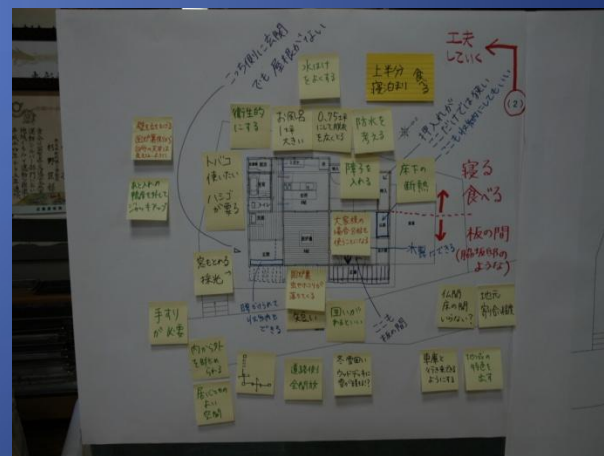
対象家屋

余呉型(伊香型)の古民家

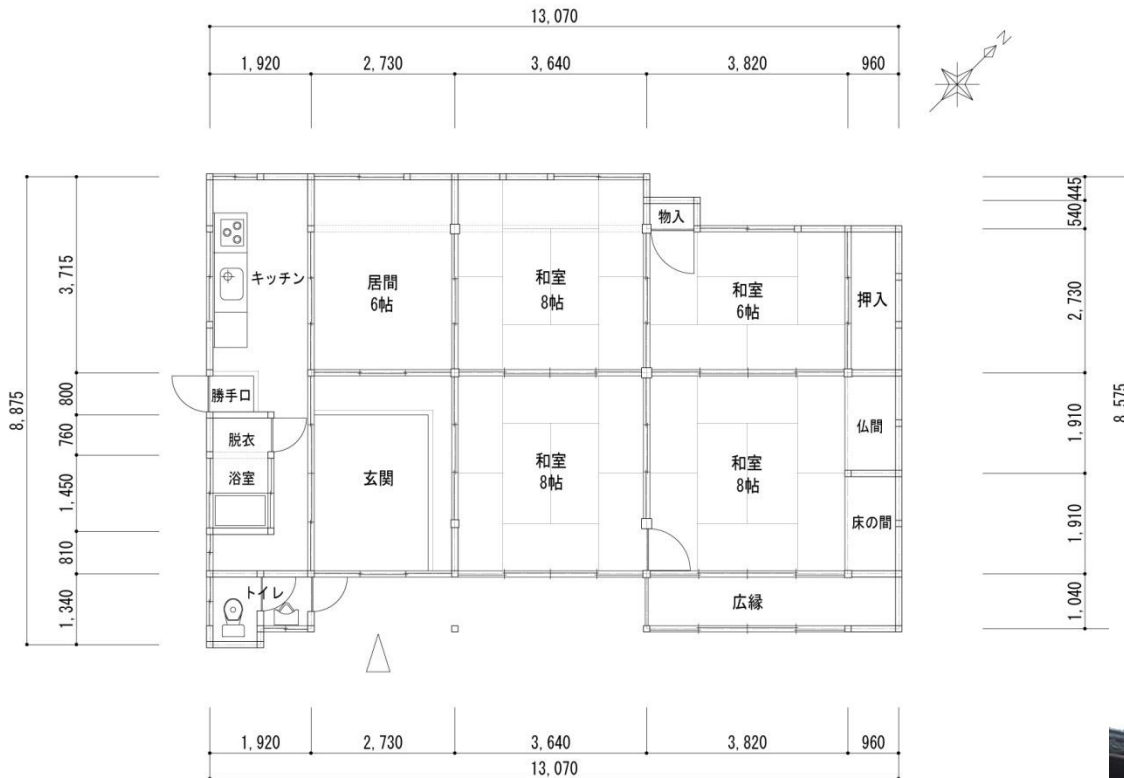
- 十字梁
- 入地(にうじ)と呼ばれる土座



改修工事前の準備



改修家屋：K邸

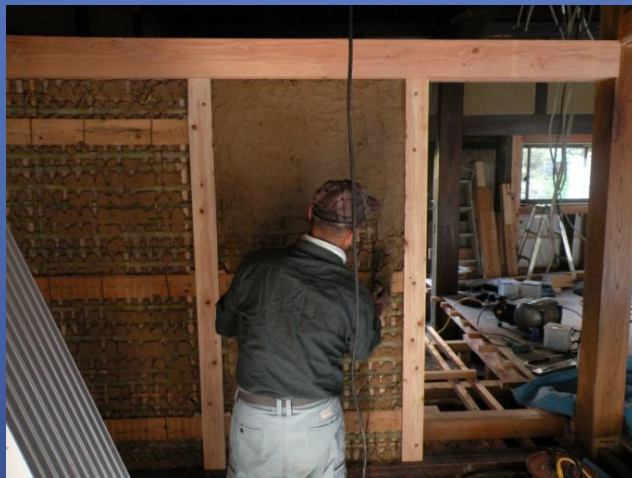


1階平面図 S=1/100

建築面
1階床面



改修の様子



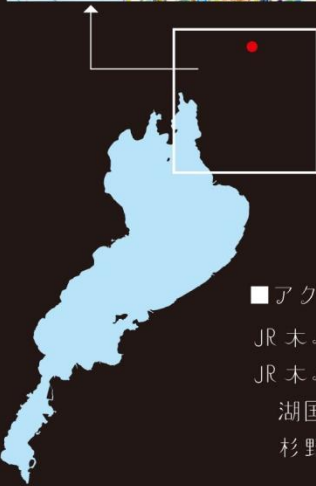




木之本杉野



JR 木之本駅



■ アクセス方法

- JR 木ノ本駅から車で約 20 分
- JR 木ノ本駅からバスで約 25 分
- 湖国バス金居原線
- 杉野停留所下車 徒歩約 3 分

■ お問い合わせ先

湖北移住交流支援研究会

滋賀県長浜市朝日町 8-23
 Tel 0749-50-1019 Fax 0749-50-1018
 E-Mail cohok-style@letc.eonet.ne.jp
<http://www.cohok-style.jp/>

木之本町杉野地域

田舎暮らし体験住宅

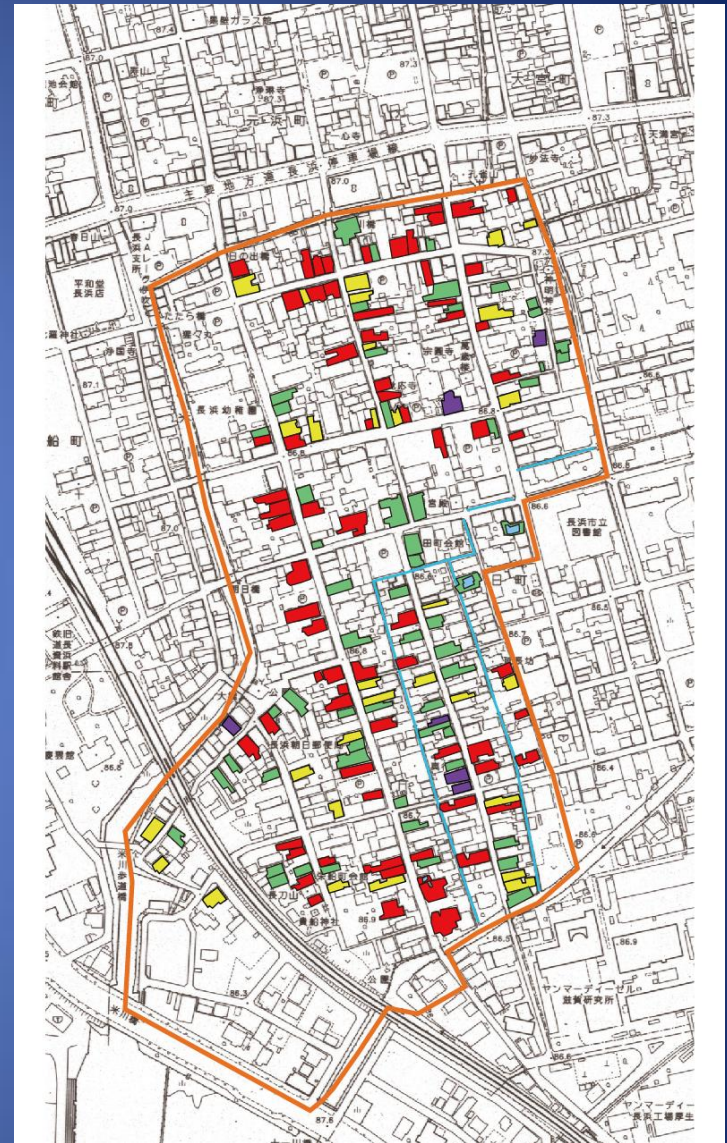


～火食住を味わう～

町屋の分布

- ▶ ■ 江戸～明治
- ▶ ■ 大正～昭和初期
- ▶ ■ 戦後～
- ▶ ■ 年代不明

町家形式: 124件 / 全383件
戦前の町家: 94件 / 全383件



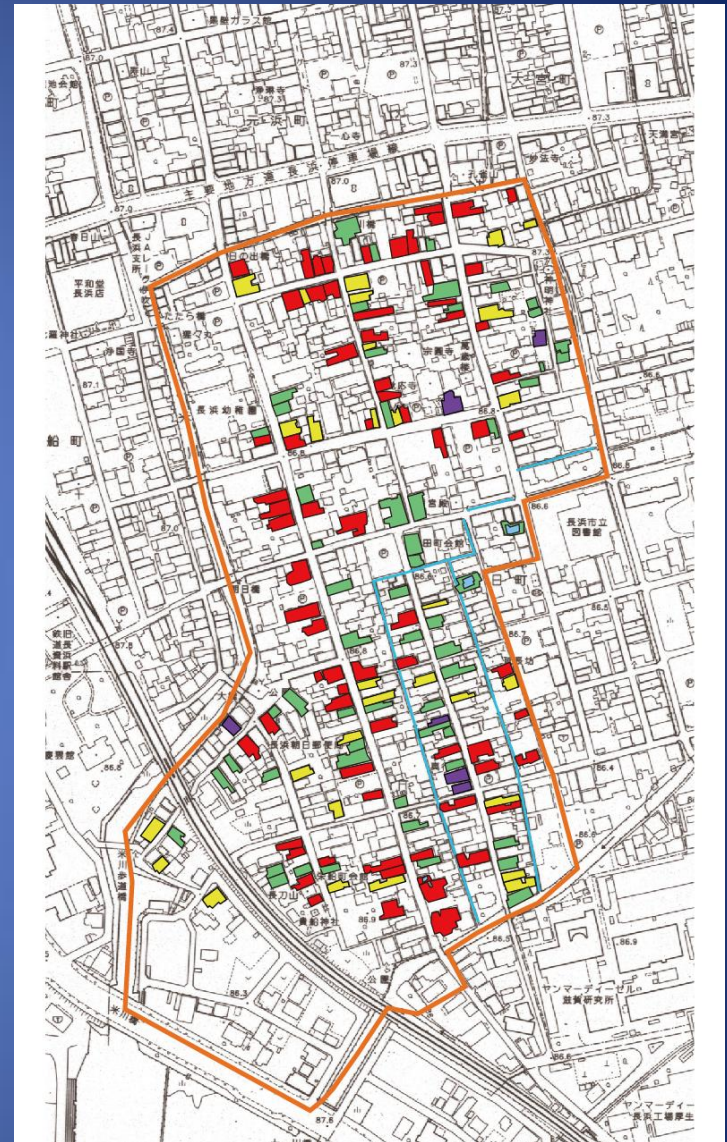
空き家の分布

▶ 22棟／383棟

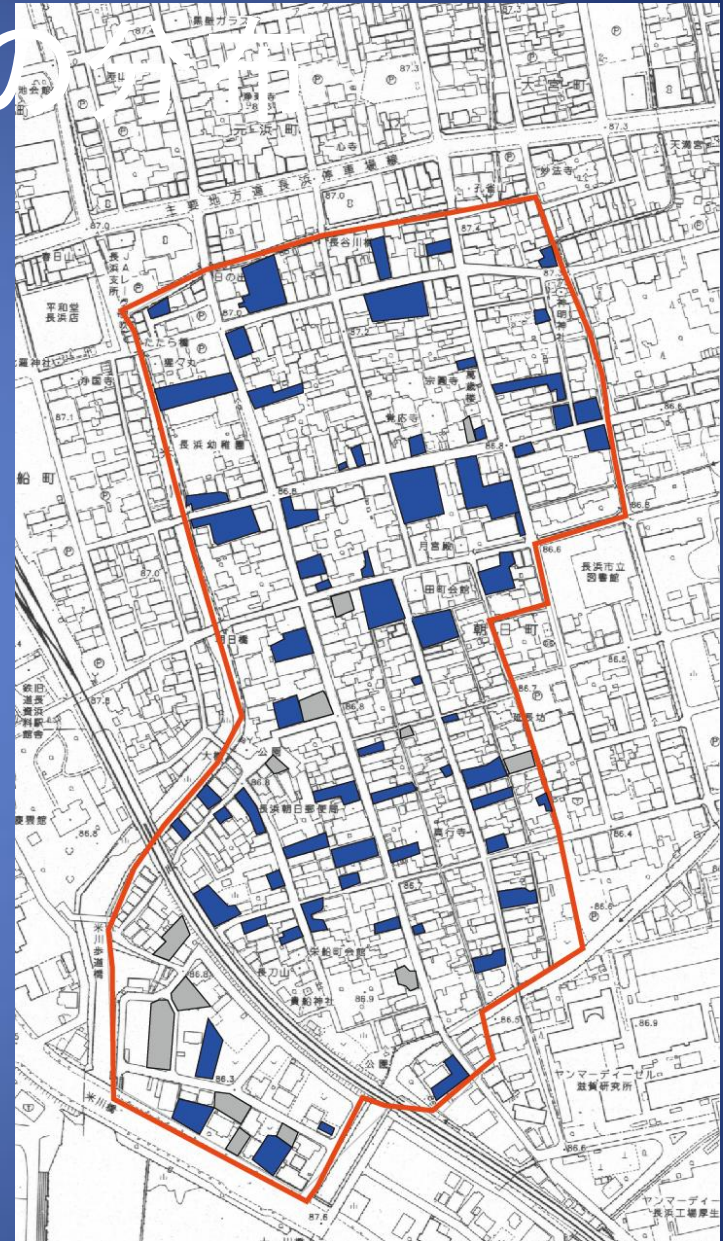
全体の約5%

比較的空き家は少なめ

※古い民家が空き家になると、それを壊し、
駐車場にするケースが多い



駐車場の



駐車場

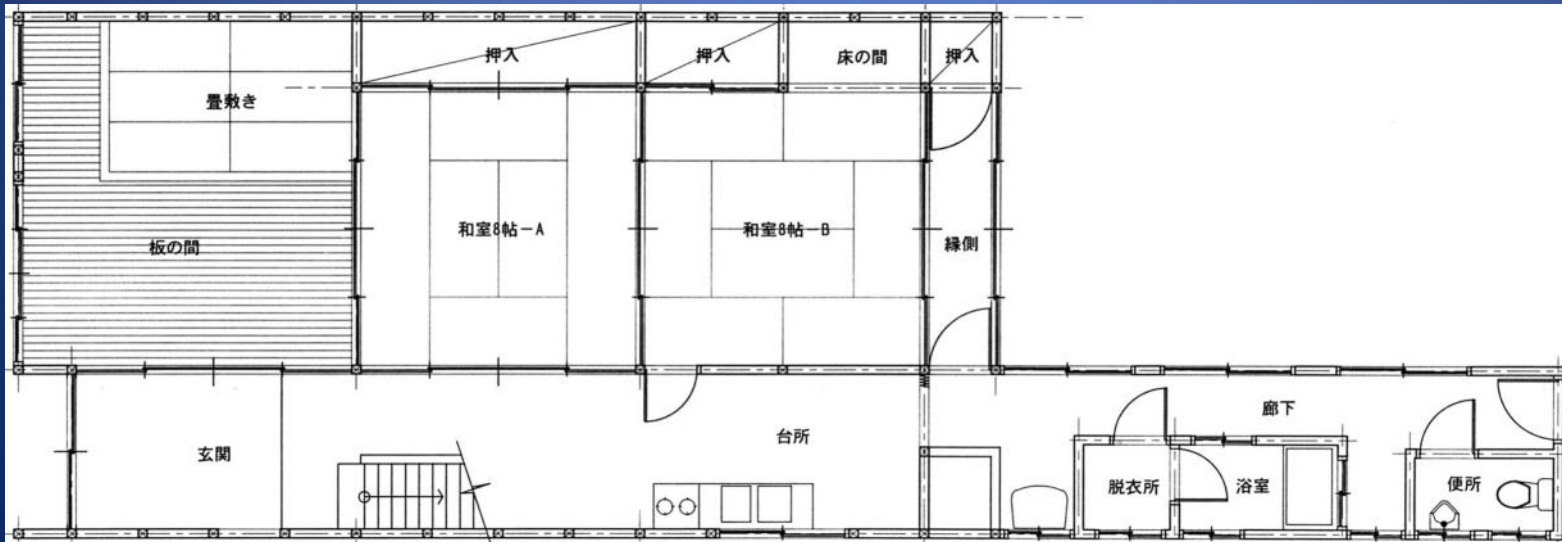
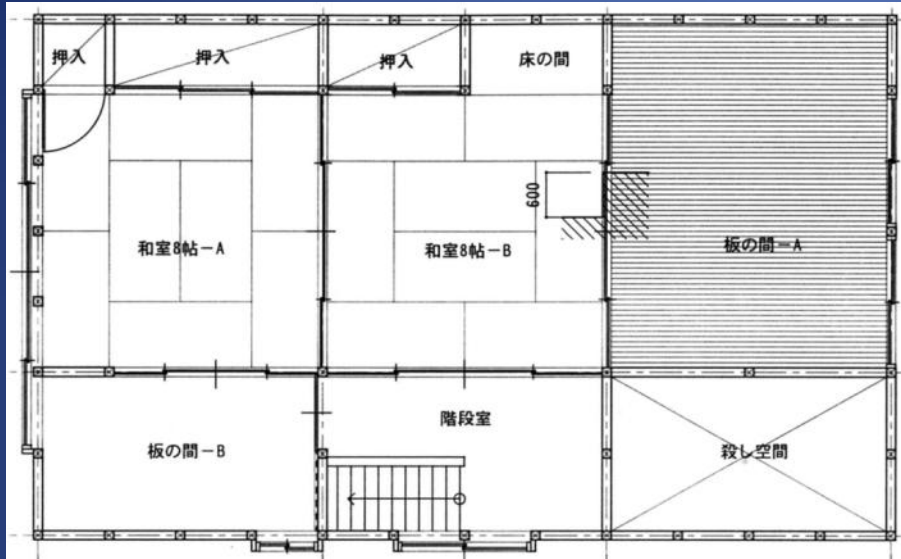
63カ所

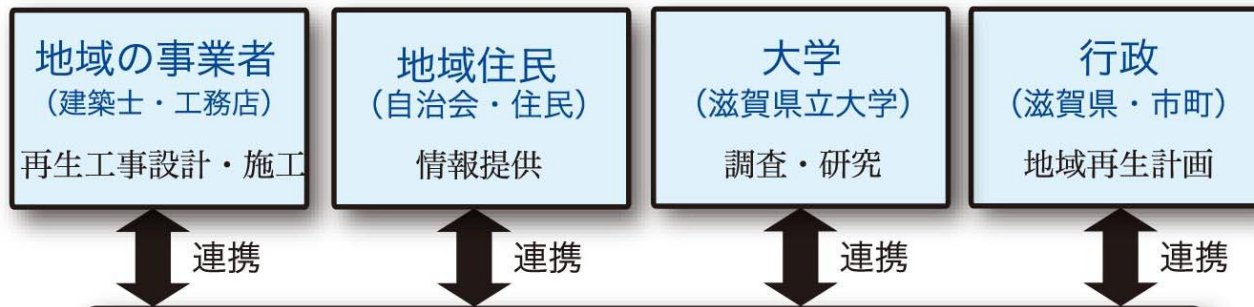


空き地

13カ所

空き家の事例





湖北古民家再生ネットワーク

- ・解体予定古民家の情報提供
・移築解体の技術的支援
- ・民家の文化的価値の啓発
・民家改修の技術的支援
- ・空き家や農地情報の提供
・空き家改修工事の技術的支援

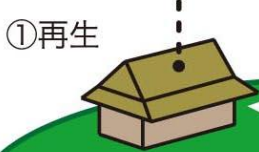
😊
古民家の古材を活用したい人

解体材を廃棄せず移築して住宅として再生使用する



😊
古民家の住まい手

文化的価値が高い古民家を再生し住み継ぐ



😊
都会の団塊世代など

都会からの移住者が空き家を改修して住む







行く、観る、そして暮らす。

co*kok Style
— comfortable home of Kohoku Style

滋賀県湖北地域に興味をお持ちの方
古民家での暮らしに憧れている方
田んぼをしながらエコな生活を実践したい方 などなど
湖北を舞台にしたあなたの望む暮らし方
“湖北スタイル”を見つけてください。

滋賀・湖北地域での暮らし体験 参加者募集

琵琶湖がまん中にある滋賀県は豊かな自然や美しい景観、
また多くの歴史舞台にもなった文化財や史跡、
さらには豊富な地域資源を活かした生活文化などがあふれています。
この秋、湖北の4地域で、都市からの移住を応援するプログラムとして
『田舎暮らし体験』『空き家見学』『町家再生塾』を実施します。

伊吹山麓

農のある田舎暮らし体験
-> 集落散策、地元との交流、暮らし体験など

10月20日(土) - 21日(日) at 伊吹山麓姉川流域
~日帰りコースと宿泊コースの2コース~

募集人員：日帰りコース (10/20のみ) 30名
宿泊コース 15名 (申込締切：10/10)
参加代金：日帰りコース 2,500円 宿泊コース 10,000円
(食費、資料代、保険料、宿泊コースは他に宿泊代が含まれています)



浅井の里

古民家の空き家見学
-> 空き家見学と再生古民家訪問

11月3日(土) at 長浜市浅井地区

募集人員 25名 (申込締切：10/24)
参加代金 2,000円 (昼食代、資料代、保険料)



奥琵琶湖余呉

2日間で田舎を上手に知る
-> 古民家暮らし実践者との交流、田舎体験

11月10日(土) - 11日(日)
at 余呉小劇場「弥吉」

募集人員 10名 (申込締切：10/31)
参加代金 10,000円 (食費、資料代、宿泊代、体験料、保険料)



北国街道木之本

よみがえれ 町家再生塾
-> 空き家の修繕体験、町家の暮らし見学など

11月17日(土) at 北国街道沿いの町家

募集人員 10名 (申込締切：11/7)
参加代金 2,000円 (昼食代、資料代、保険料)



滋賀・湖北地域への移住に関する情報サイト

<http://www.cohok-style.jp> 10月初旬開館予定 //

参加申込み：裏面申込書で 滋賀県立大学地域づくり調査研究センター まで
問い合わせ：滋賀県立大学 地域づくり調査研究センター

〒522-8533 彦根市八坂町2500
TEL>>0749-28-8612 FAX>>0749-28-8567
E-mail>>chiiki_grp@office.usp.ac.jp

主催：滋賀県・滋賀県立大学 後援：長浜市・米原市・木之本町・余呉町

	応募者数	参加者数
伊吹山麓	宿泊 28名	14名
	日帰り 31名	29名
浅井の里	75名	29名
奥琵琶湖 余呉	27名	10名
北国街道 木之本	46名	15名

伊吹山麓

農のある田舎暮らし体験
>> 集落散策、地元との交流、暮らし体験など

10月20日(土) - 21日(日) at 伊吹山麓姉川流域

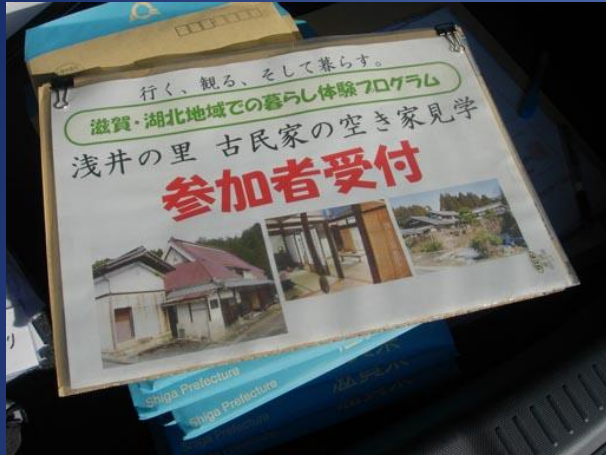


浅井の里

古民家の空き家見学

>> 空き家見学と再生古民家訪問

11月3日(土) at 長浜市浅井地区



奥琵琶湖 余呉

2日間で田舎を上手に知る

>> 古民家暮らし実践者との交流、田舎体験

11月10日(土) - 11日(日)

at 余呉小劇場「弥吉」



北国街道 木之本宿 町家再生塾

町家修繕体験の参加者を募集します。

“地蔵のまち”として有名な滋賀県伊香郡木之本町。北国街道木之本宿は、JR木ノ本駅から歩いてすぐの所に位置します。袖壁うだつを持つ町家が建ちならび、北国街道の宿場町独特の雰囲気を出しています。このたび、街道沿いにある町家をお試し居住や二地域居住などの短期滞在のできるように再生したいと思います。使われなくなった空き町家を一緒によみがえらせてみませんか？

開催日時

- 第1回 10月11日(土) 13:00～17:00
- 第2回 11月8日(土) 13:00～17:00
- 第3回 11月22日(土) 13:00～17:00
- 第4回 11月23日(日) 10:00～13:00
- 第5回 12月13日(土) 13:00～17:00

地元の大工・屋根職人・左官職人にご指導いただきながら、町家の傷んでいる箇所を修繕します。

外壁・屋根の修繕を予定していますが、天候などの諸条件によって変更する場合がございます。ご了承ください。

募集人数 15名



場所 滋賀県伊香郡木之本町木之本
(JR木ノ本駅から徒歩約5分)

参加費 9,000円(全5回)

- ・資料代、保険料を含みます。
- ・原則として、単回でのお申し込みはいただけません。
- ・11月22日(土)はぜひ木之本宿にご宿泊ください。近辺の宿をご紹介します。なお、料金は実費です。

募集締切 9月30日(火)
申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。

特典!!

再生塾修了者は無料で町家に滞在できます。

再生塾修了者は、完成した町家に1回無料(3泊4日まで・人数制限なし)でご滞在いただけます。

参加希望者は、氏名・性別・年齢・住所・電話番号・メールアドレスを明記のうえ、下記問い合わせ先までお申し込みください。

問い合わせ：湖北古民家再生ネットワーク

〒526-0065 滋賀県長浜市公園町8-36

TEL：0749-68-0304 FAX：0749-68-0326

E-mail：info@kominka-nw.org

主催：湖北古民家再生ネットワーク 後援：木之本町、滋賀県立大学、湖北移住交流支援研究会

この事業は、2008年度「200年住まい・まちづくり担い手事業」の助成を受けて実施します。「200年住まい・まちづくり担い手事業」は、国土交通省の補助を受け、財団法人住宅生産振興財団と財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団とが共同で設立した事業です。

	参加者数
滋賀県	8名
京都府	4名
大阪府	4名
岐阜県	1名
福井県	1名
男性	10名
女性	8名

年齢層は20代～50代

北国街道 **木之本** よみがえれ 町家再生塾
>> 空き家の修繕体験、町家の暮らし見学など

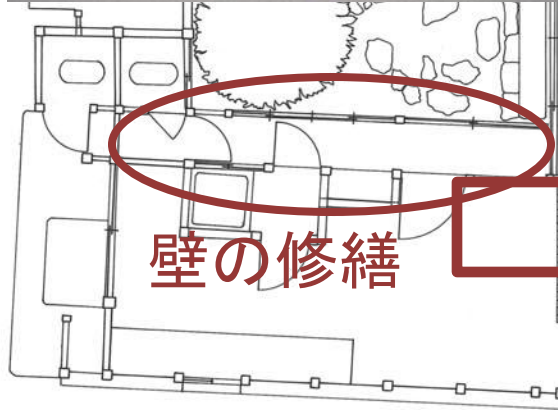
11月17日(土) at 北国街道沿いの町家



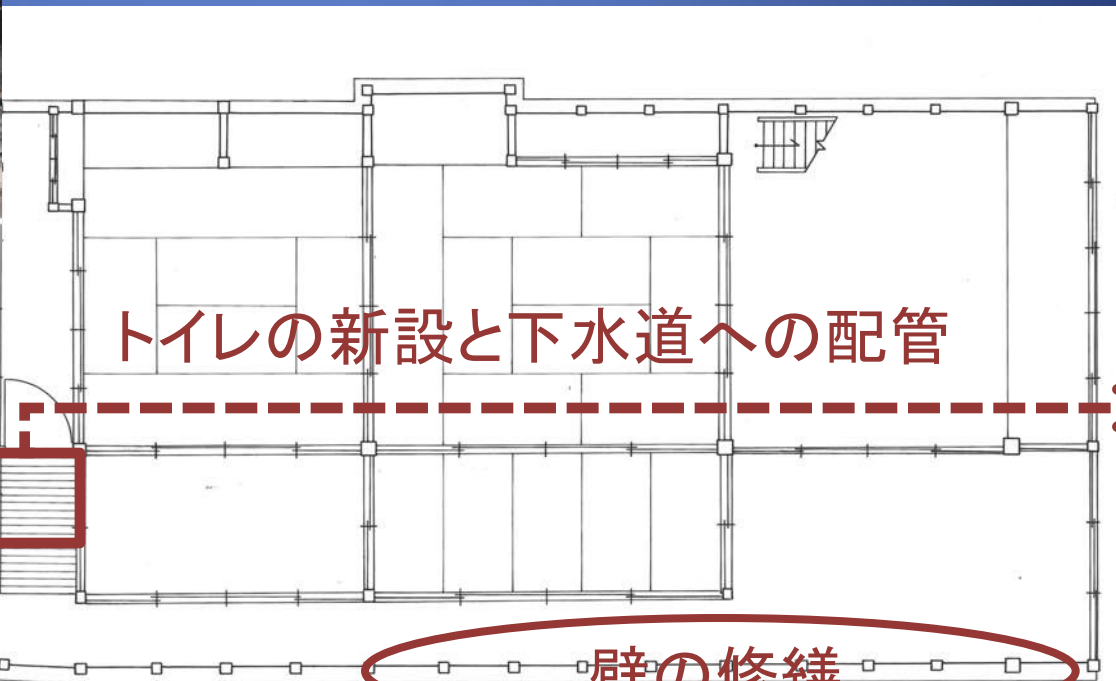
湖北古民家再生ネットワークによる 修繕体験の企画・実施



屋根の修繕



壁の修繕



トイレの新設と下水道への配管

壁の修繕

修繕体験の様子



今後の活用法の検討



北国街道 木之本宿 町家再生考

修繕した町家の見学会も同時開催!! 参加費無料・事前申込不要

昨年10～12月にかけて、木之本宿の北国街道沿いにある空き家となっていた町家を舞台に、地元の大工・屋根職人・左官職人の指導を受けながら、傷んでいる箇所を修繕する体験「町家再生塾」をおこないました。このたび、完成した町家の見学会をおこなうとともに、「湖北の民家」を学び、地元住民のみなさんと都会の人を交えて、町家再生や空き家の活用について一緒に考えたいと思います。

日時 **2月11日(水・祝) 13:00～16:30**

場所 **きのもと交遊館** (JR木ノ本駅から徒歩約5分)

13:00 開会

13:10～13:40

講演「湖北の民家」
講師：濱崎 一志 (滋賀県立大学人間文化学部 教授)

13:45～15:15

パネルディスカッション
「町家再生の手法と空き家の活用」

15:30～16:30

現地見学(修繕した町家)

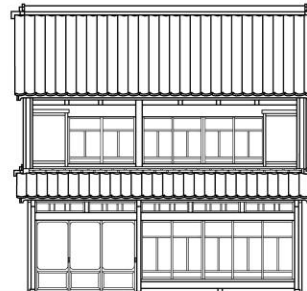
※修繕した町家は午前中もご覧いただけます。

時間 10:30～12:30

お車で越しの際は、JR木ノ本駅無料駐車場をご利用ください。



会場案内図

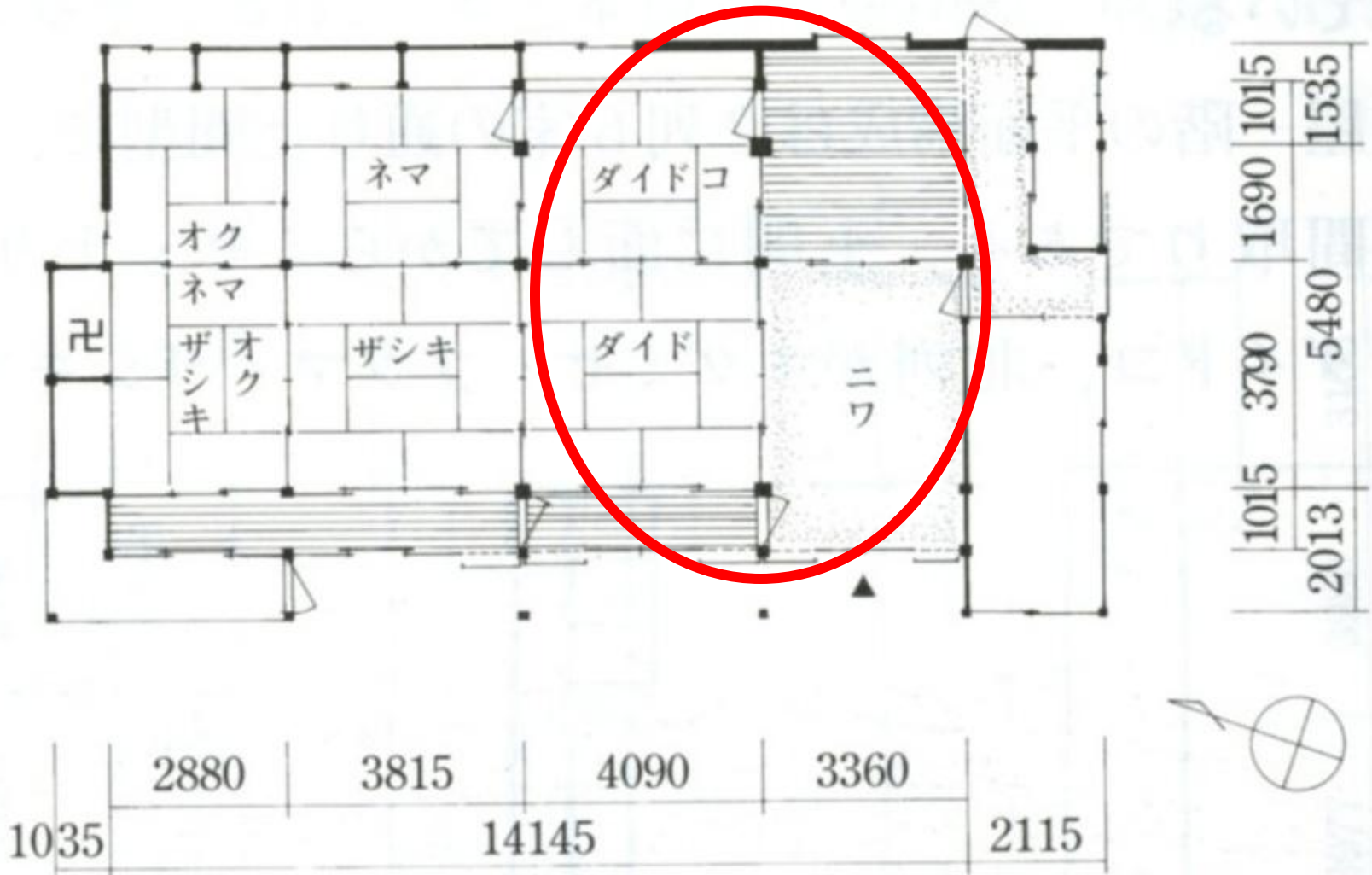


大工体験 屋根葺き体験 左官体験

問い合わせ：湖北古民家再生ネットワーク
〒526-0065 滋賀県長浜市公園町 8-36
TEL: 0749-68-0304 FAX: 0749-68-0326
E-mail: info@kominka-nw.org

主催：湖北古民家再生ネットワーク 後援：木之本町、滋賀県立大学、湖北移住交流支援研究会

この事業は、2008年度「200年住まい・まちづくり担い手事業」の助成を受けて実施します。「200年住まい・まちづくり担い手事業」は、国土交通省の補助を受け、財団法人住宅生産振興財団と財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団とが共同で設立した事業です。



△平面図1/300





























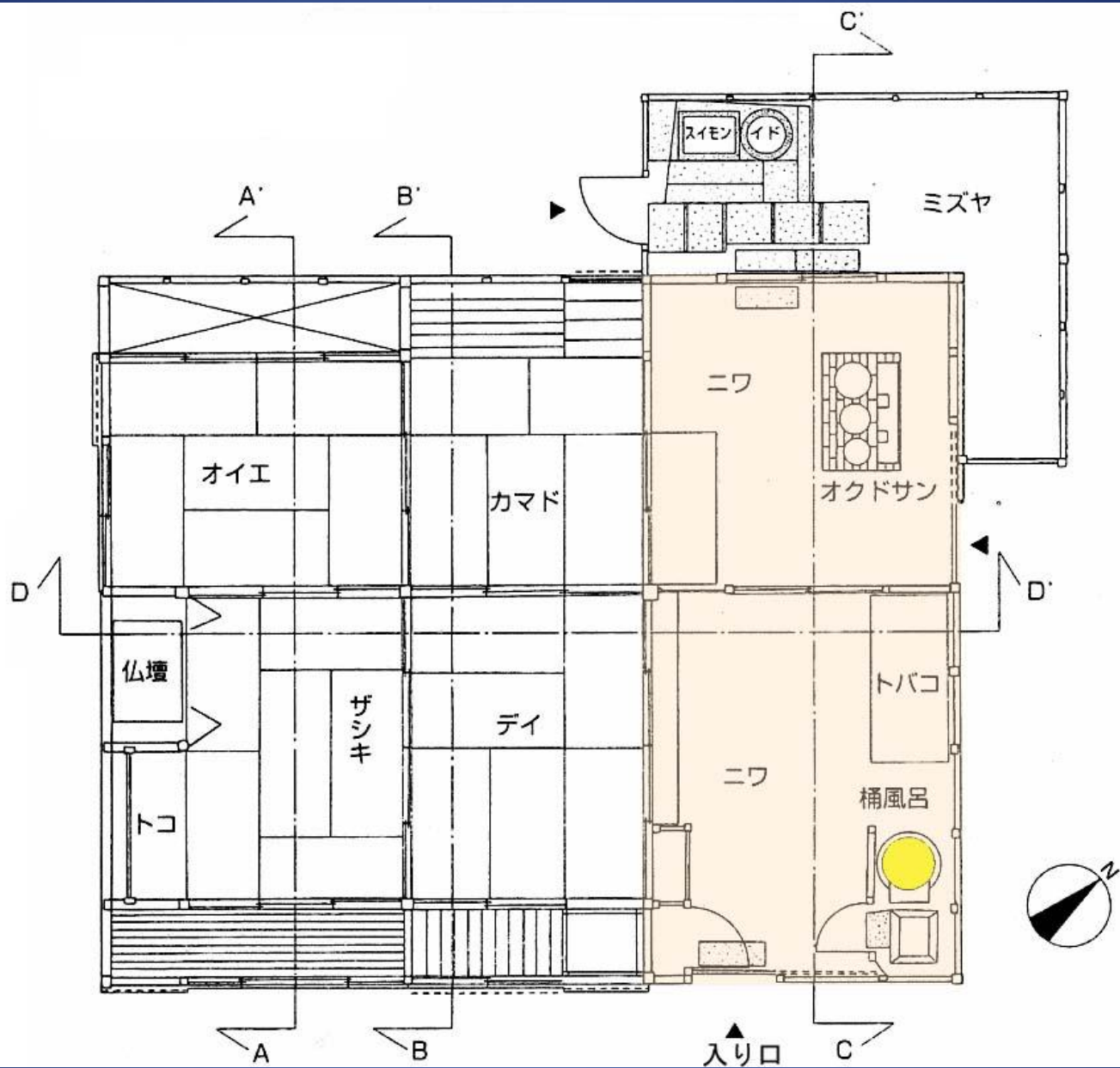




彦根市の農家



▲肥田町鹿島邸外観



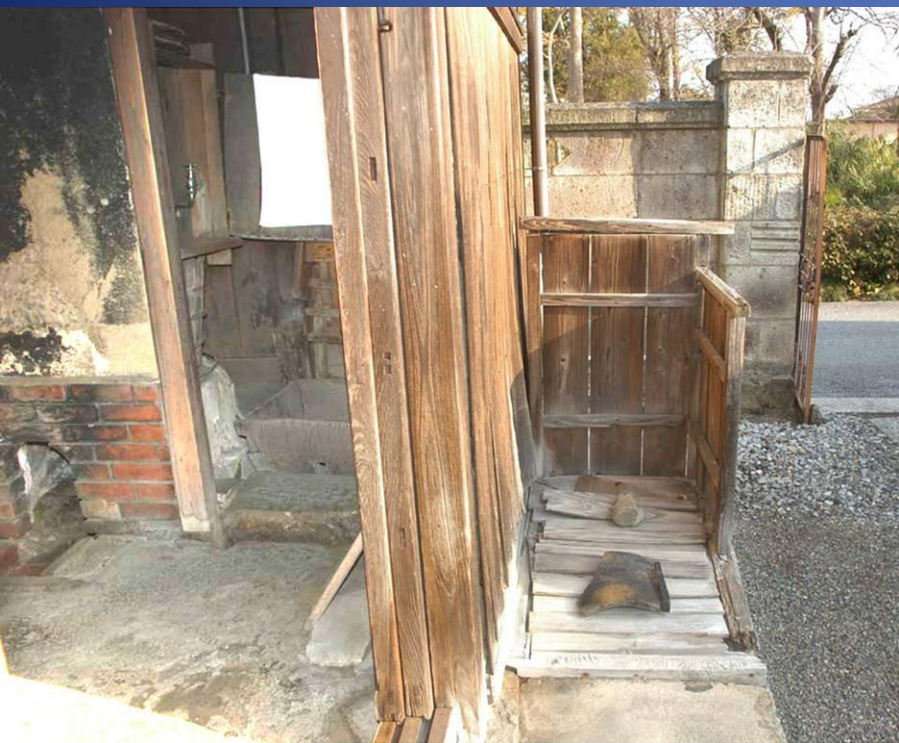
▲鹿島邸平面図



▲鹿島邸土間から見た桶風呂



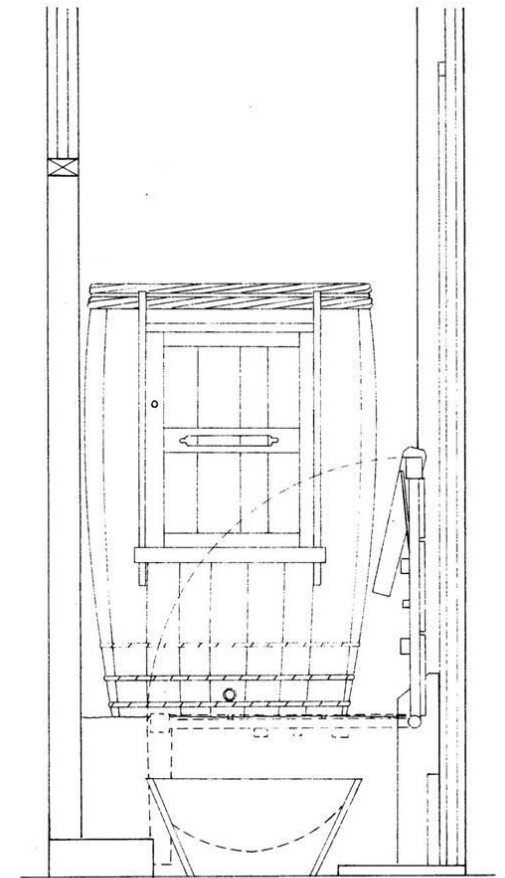
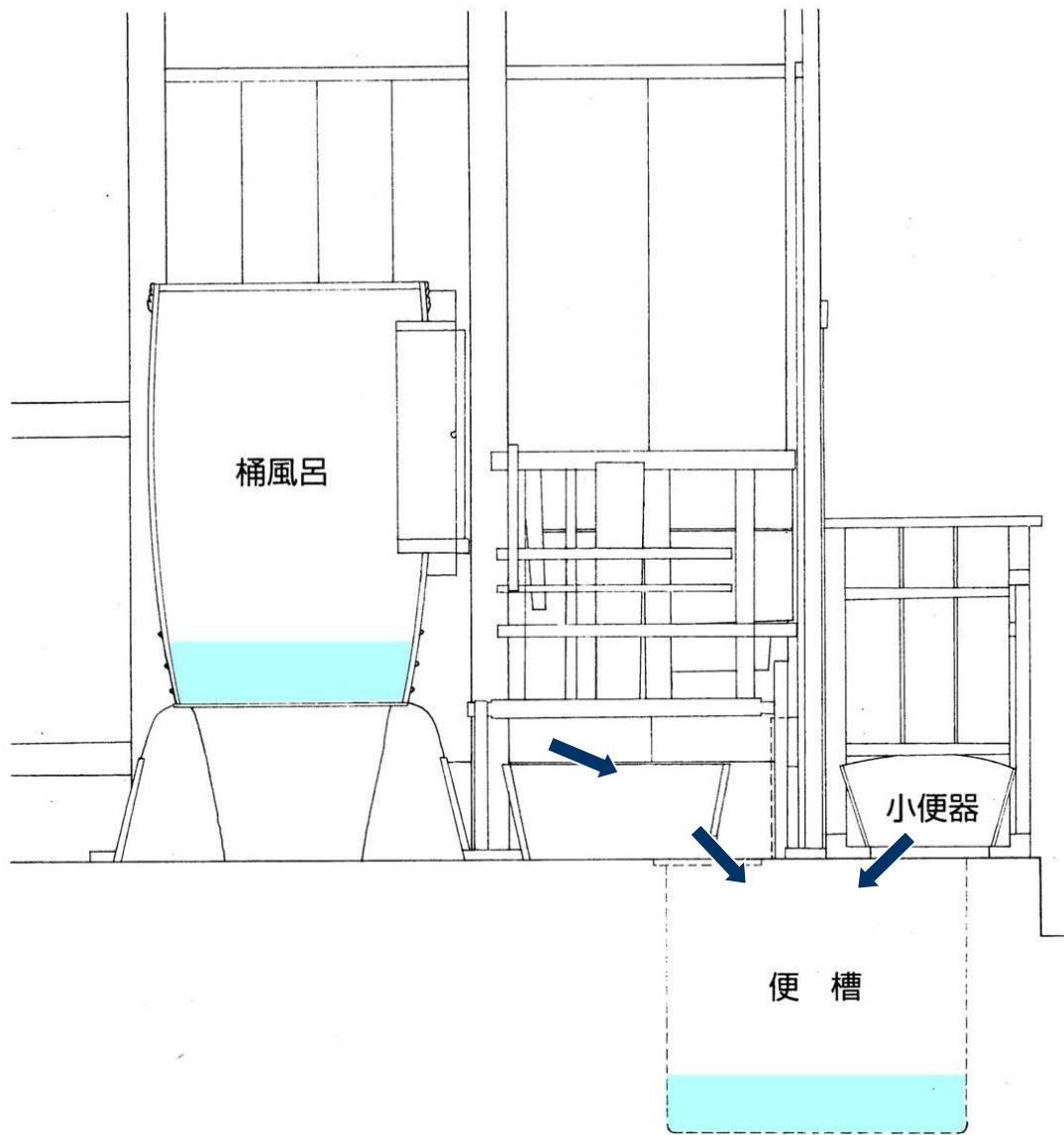
▲鹿島邸の桶風呂



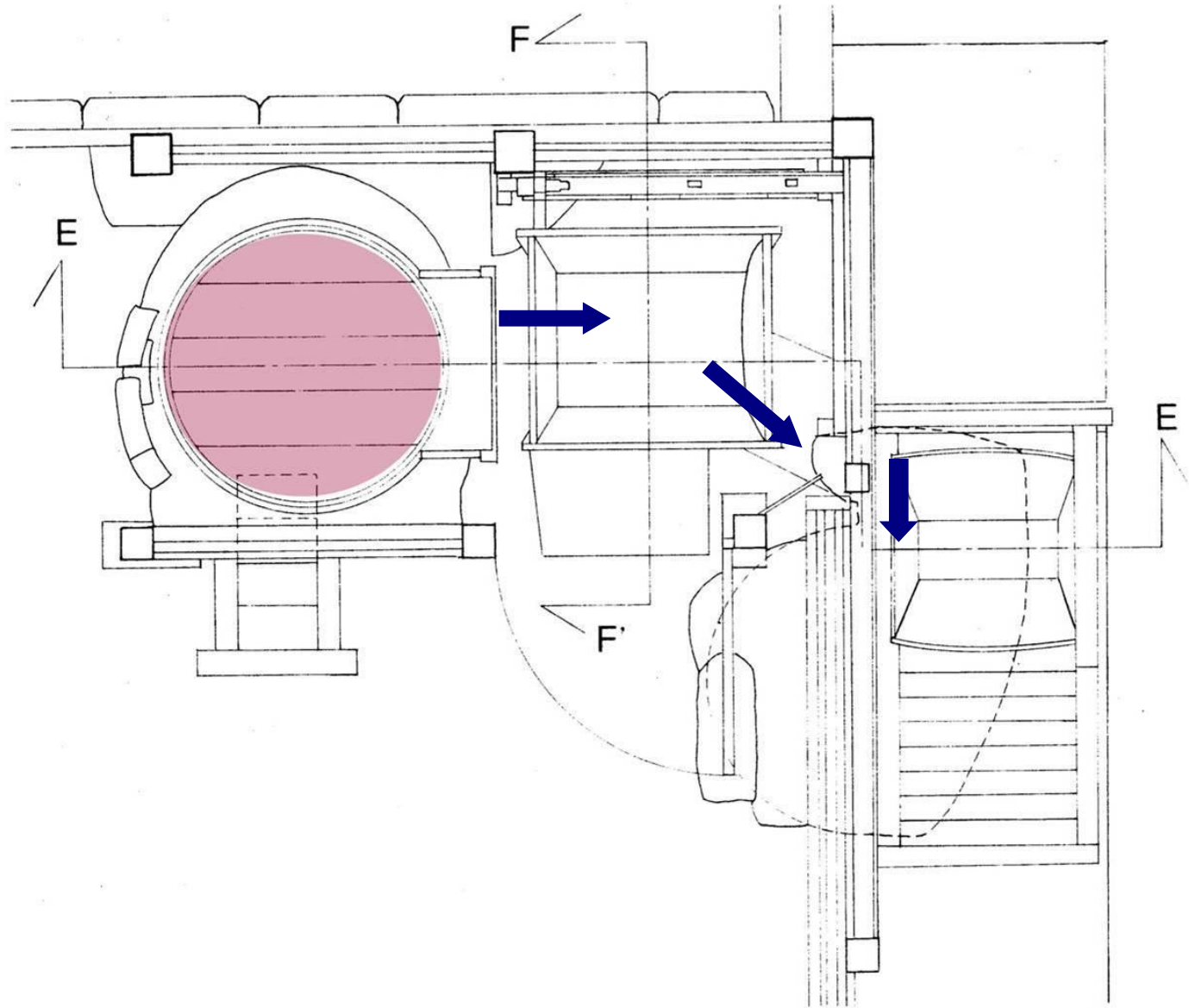
▲ 桶風呂と隣接する
鹿島邸小便所



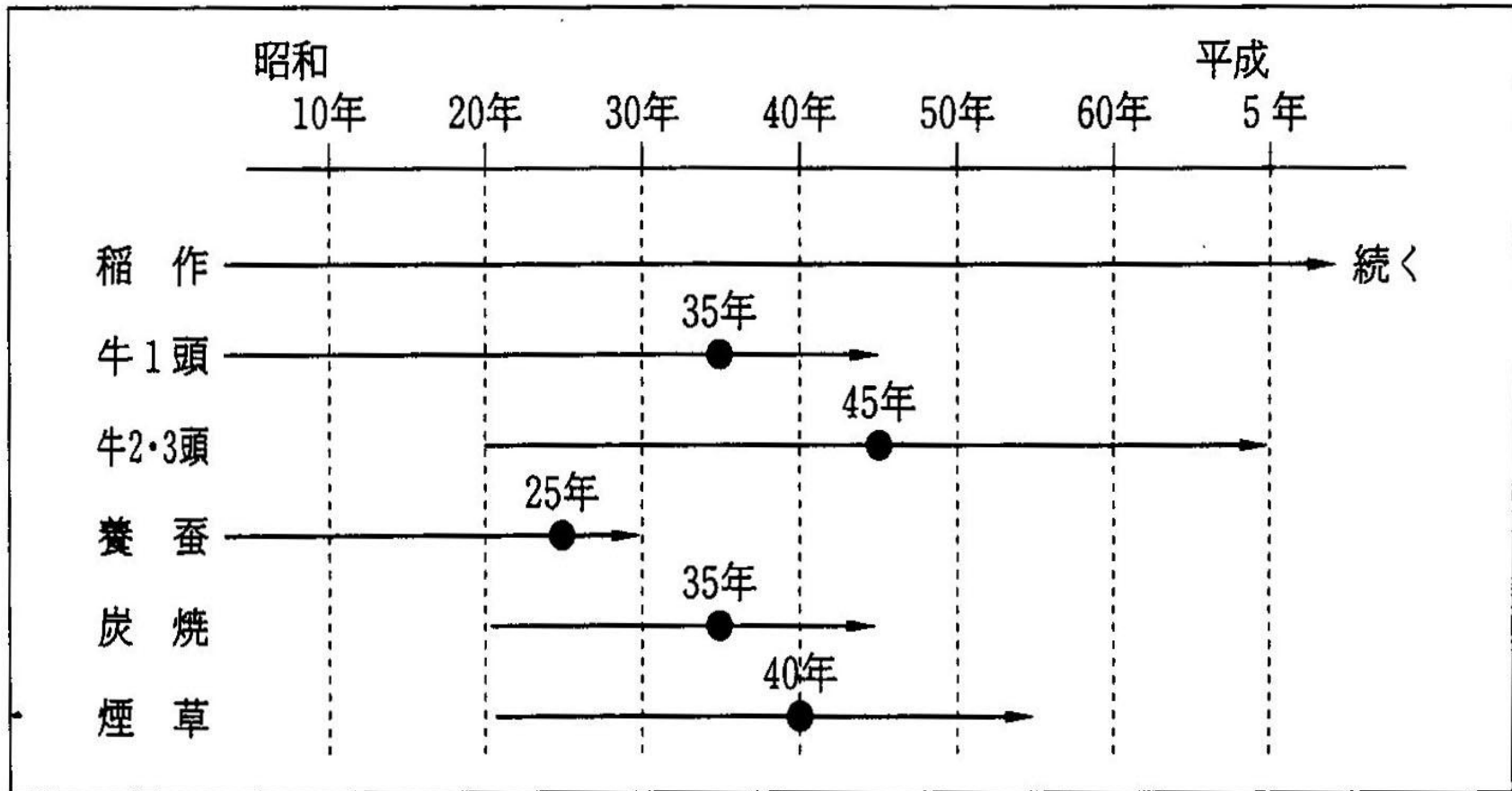
▲ 鹿島邸の外から見た
小便所



▲鹿島邸の桶風呂断面図



▲鹿島邸の桶風呂平面図



注) ●印は大多数が生産停止した時期

表1 生業の変遷 [広島県東北部] (佐藤重夫編「灰塚ダム湖とその周辺の生活」灰塚ダム建設対策三町連絡協議会、1998)











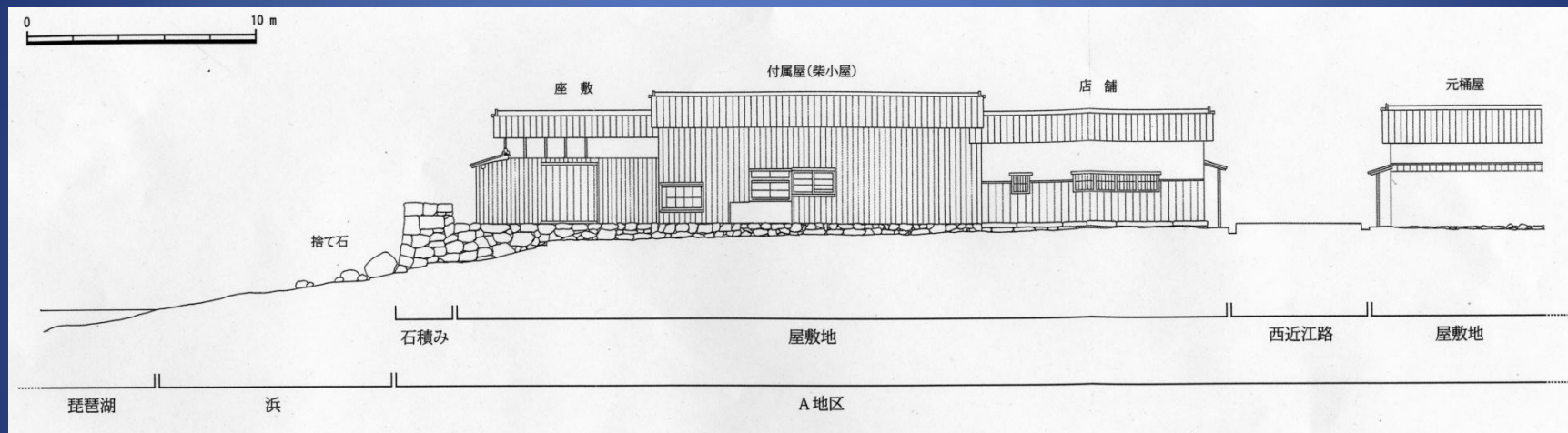








消えた柴小屋













灰小屋

妻面

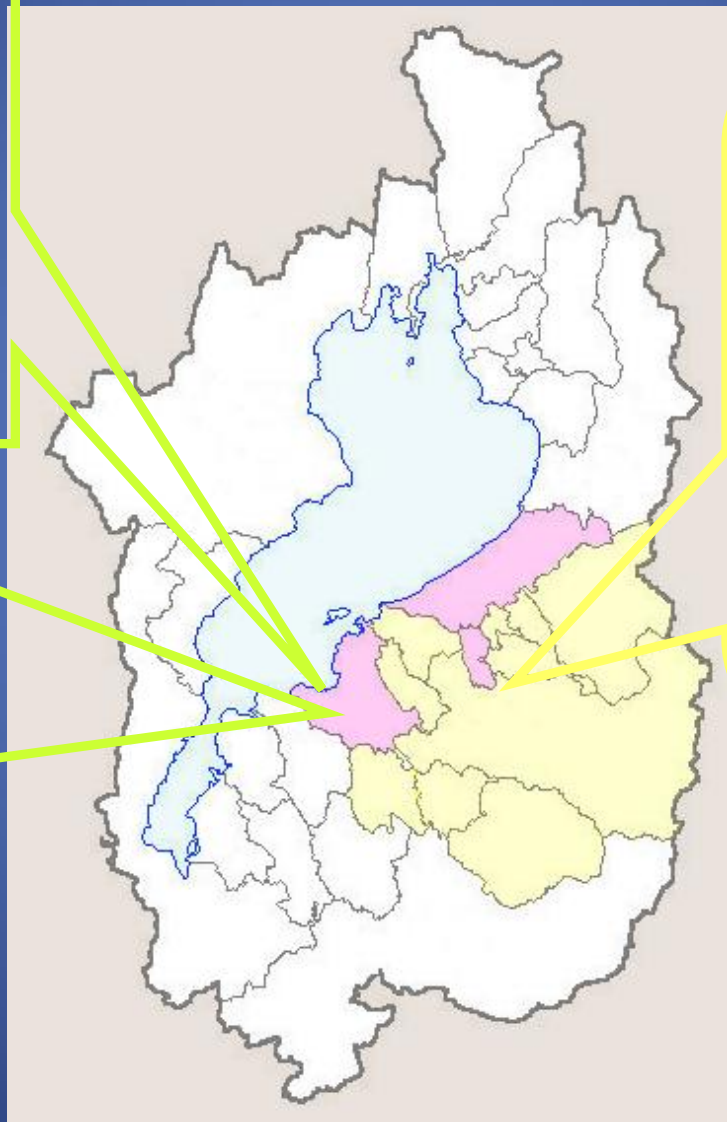
カマドなどで出た灰を
一時的に保管しておく
施設



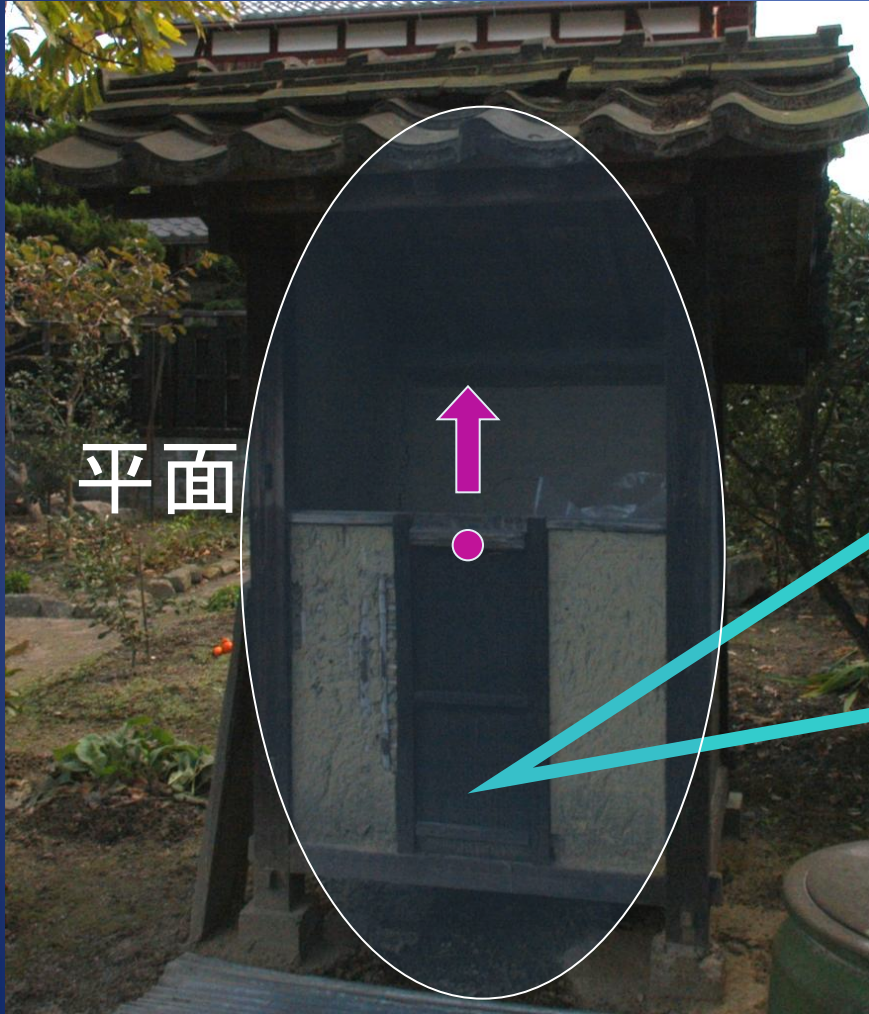
燃料革命と化学肥料
の普及により消滅



湖東地域の灰小屋



近江八幡市江頭町 坪田邸の灰小屋





土蔵の特徴

- ・ 置き屋根

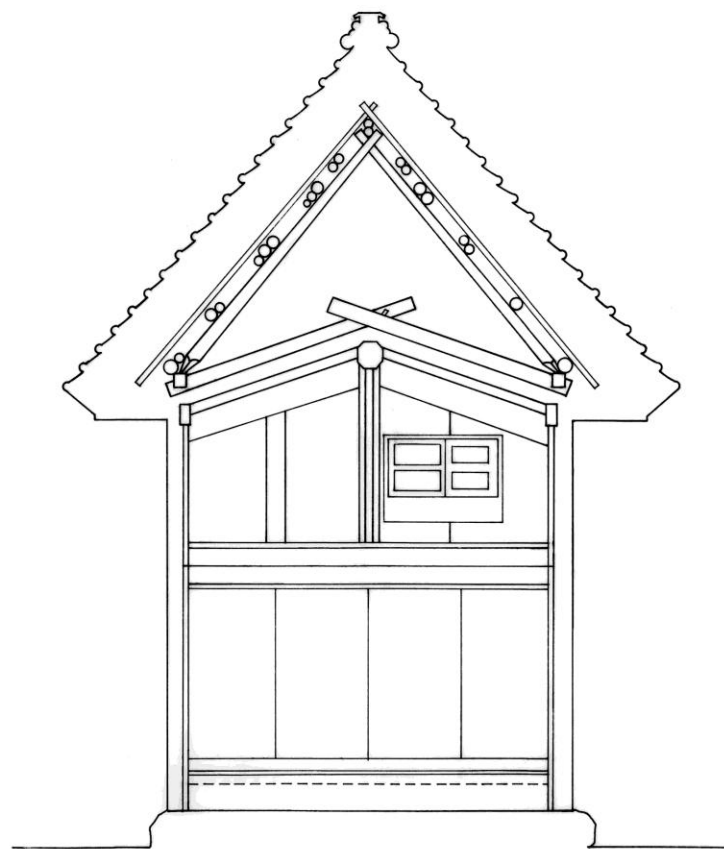


春日権現験記絵

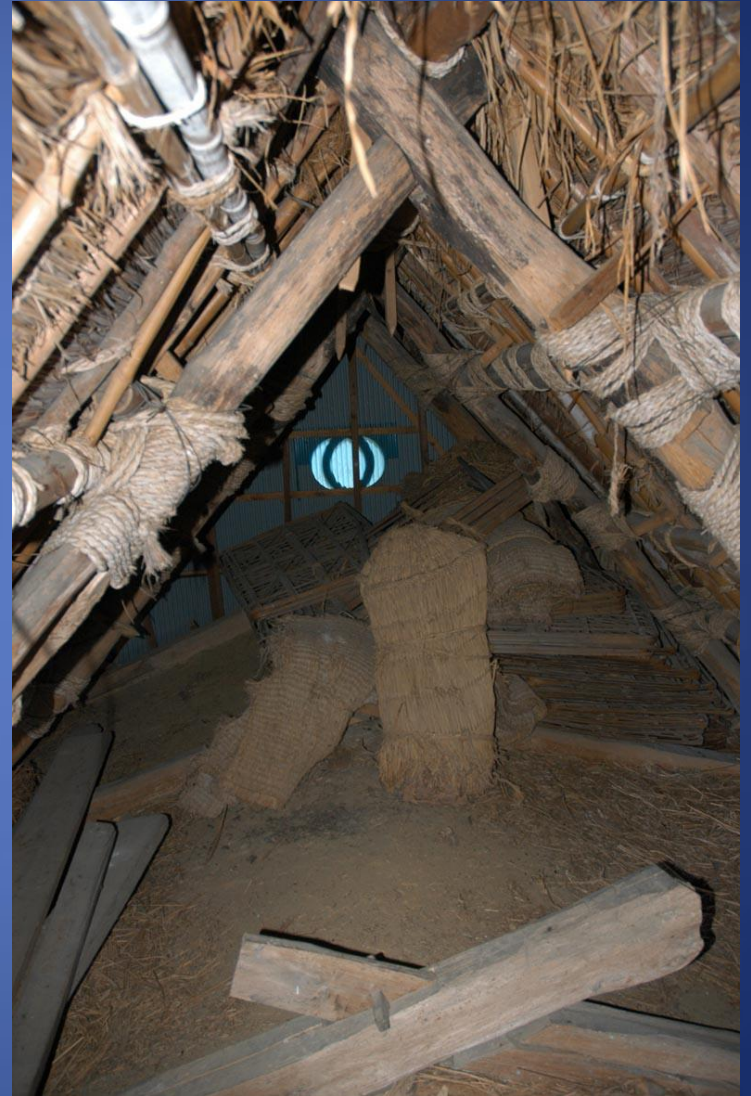
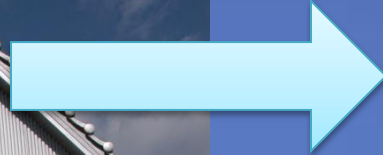


(一部抜粋)

茅葺きで置き屋根の蔵 (滋賀県余呉町菅並)



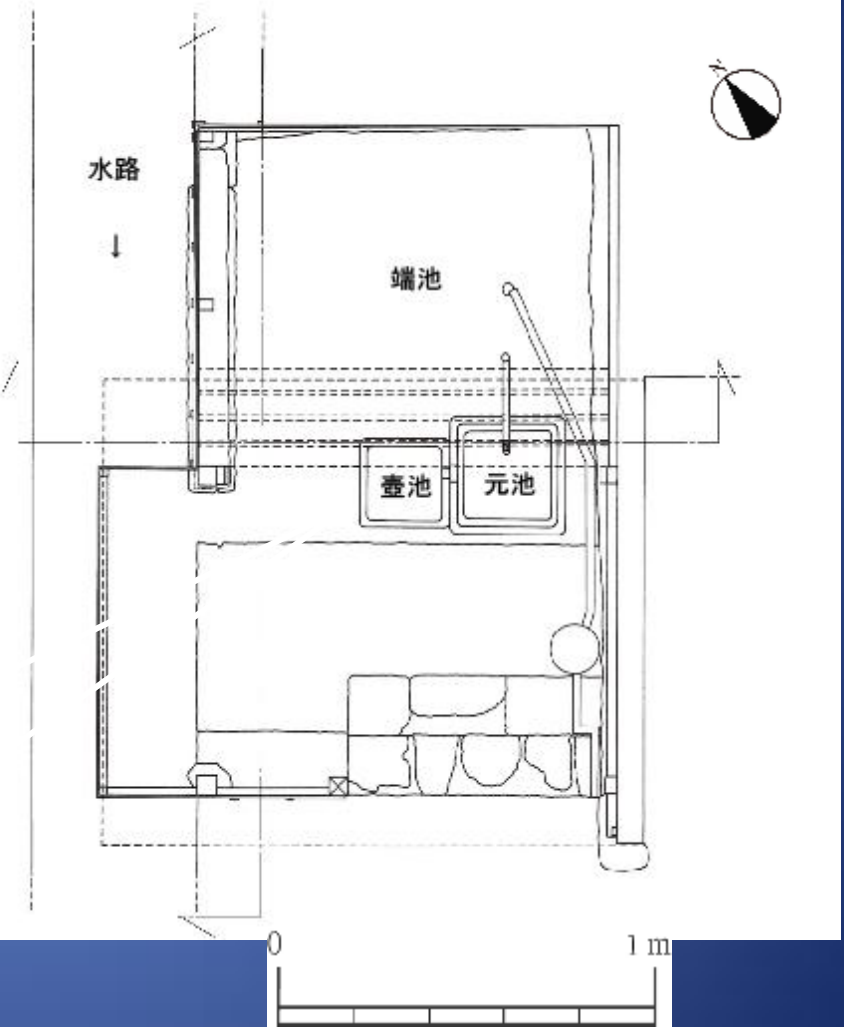
菅並 茅葺きの土蔵



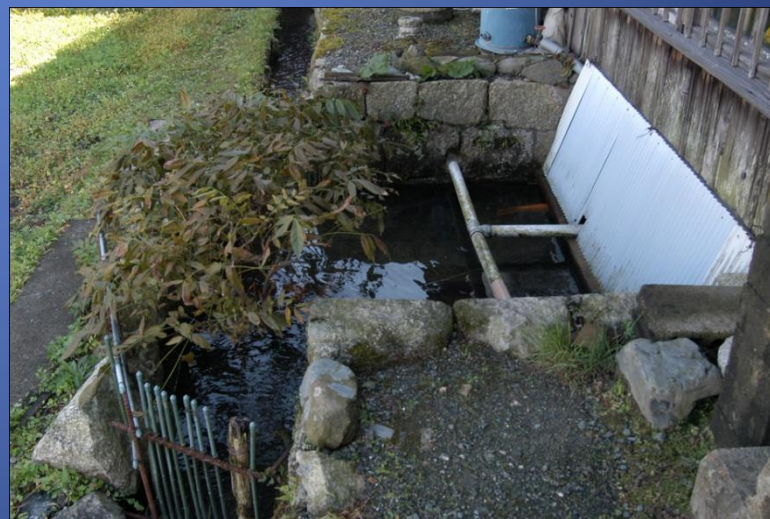
「カバタ」



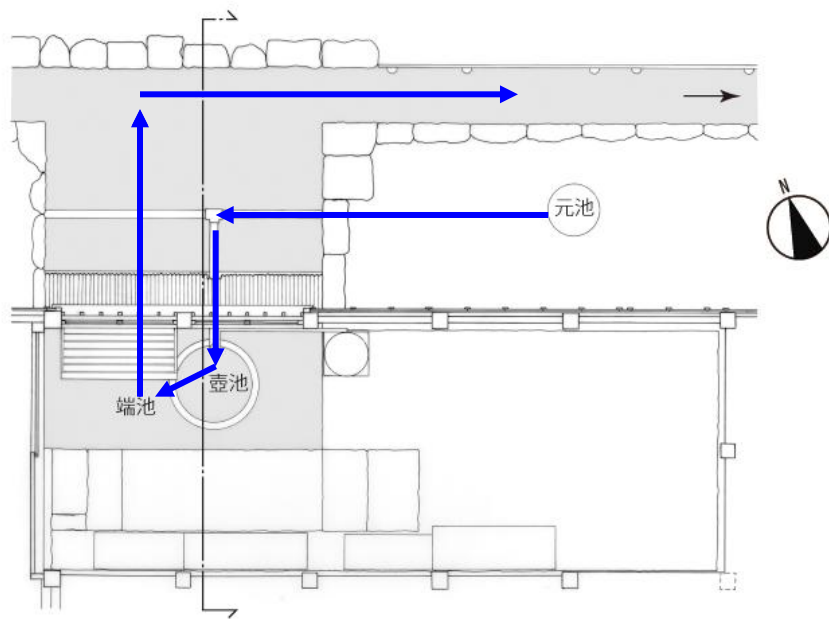
「カバタ」の仕組み



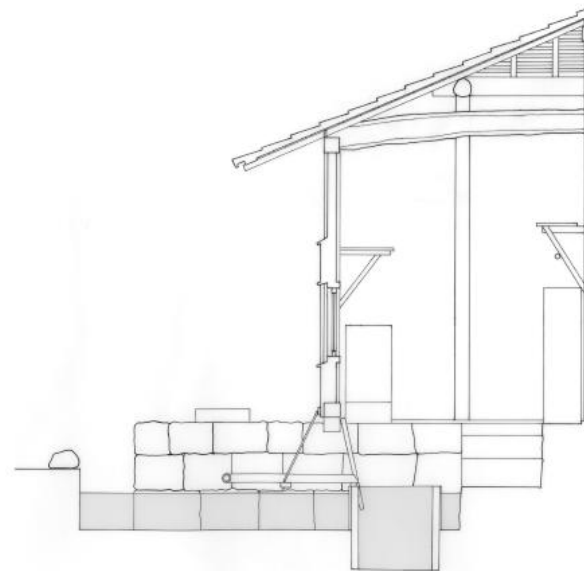
「内カバタ」(T家)



「内カバタ」(T家)



平面図



梁間断面図

「外カバ タ」



「ろてん」



「洗い場」



(個人)



(共同)

「カバタ分布図」

